

校長通信

おぼねをしよって立つ学校～自分たちで創り上げるシン尾花沢中～

輝け！シン尾花沢中

第39号

令和8年

5月27日

真理のとびら うちひらく 希望にもえる わが学園

物事を広い視野から多面的・多角的に考え、いかによりよくいきるか

本校の校訓「誠実」にかかわる「目指す生徒像」は次の通りです。

誠実

他人を大切に

何事にもまじめで、他人の心の痛みが分かる真心ある生徒

「目指す生徒像」実現のために「**道徳科**」を要とした道徳教育の充実」を重点に掲げております。4月21日付け校長通信第11号では、「考え、議論する道徳」の推進について紹介しました。

道徳教育では、教育目標に迫るために、学校ごとに道徳教育の重点目標を定めることになっています。今年度の本校の重点目標は次の通りです。

- ・【自主、自律、自由と責任】自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任を持つこと
- ・【相互理解、寛容】自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと
- ・【郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること



仲間の考えに触れることで広い視野が身につきます

ワイドで視覚的な内容理解を図っています

自分と向き合いよりよい生き方を考えています

5月21日（木）6時間目は、全学級で「道徳科」でした。市教育委員会の方も来校され、3年生の「道徳科」を参観したところです。1組は「ある日の午後から」【自主、自律、自由と責任】、2組は「地域を愛するプロサッカーリーグ」【郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】、3組は「熱球の奇跡」【よりよい学校生活、集団生活の充実】を題材として、学習していました。今年度から導入された電子黒板「ワイド」を使っている学級もありました。

物事を広い視野から多面的・多角的に考え、いかによりよくいきるか、について考えを深める「道徳科」に期待しています。

【文責：校長 工藤雅史】